

2018年5月16日
株式会社クレディセゾン

「平成30年 台湾東部地震」救援金寄付のご報告

このたびの「台湾東部地震」により被災された皆さまにおかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

株式会社クレディセゾン(本社:東京都豊島区 代表取締役社長:林野 宏 以下:当社)では、「台湾東部地震」により被害を受けられた方々への支援として、2018年2月8日(木)~3月31日(土)までの期間、セゾンカード・UC カード会員の皆様より、ポイントプログラム「永久不滅ポイント」を通じて、救援金の受付を実施いたしました。

このたび、期間中にカード会員様からお預かりした寄付金額が確定し、被災された方々への救援金として台北駐日経済文化代表処へお届けいたしましたのでご報告いたします。

ご支援いただきましたカード会員の皆さまの温かいご協力に心から感謝申し上げますとともに、被災された皆さまの一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

【救援金寄付総額】 1,522,000 円

< 寄付先 > 台北駐日経済文化代表処

※ 株式会社セブン CS カードサービス、UCカードグループ各社、りそなカード株式会社、
大和ハウスフィナンシャル株式会社のカード会員様のポイントによる寄付を含みます。

< 台北駐日経済文化代表処にて救援金の報告をいたしました >

2018年5月15日(火)、台北駐日経済文化代表処において、カード会員様からお預かりした救援金の報告を行い、台北駐日経済文化代表処 陳氏へ目録をお渡ししました。

陳氏より「救助隊の派遣や皆さまからの励まし、寄付などさまざまなご支援をいただきました。日本の皆さまには心より感謝しております。」とのお言葉を頂戴いたしました。

- 日時 :2018年5月15日(火)14時
- 場所 :台北駐日経済文化代表処
- 出席者 :台北駐日経済文化代表処 総務部 部長 陳氏(中央)
当社グローバル戦略企画部 担当部長 安田慎史(中央左)

